



# ききょうだより

令和3年  
2月25日  
第11号

教育目標『磨き 輝き 未来をともに拓く』

校長 山田 和弘

## 受け継がれる リーダーの心 ～美山小学校の学校自慢 “ききょう活動”～



令和2年度も残すところあと1か月となりました。子供たちにとって、当たり前できていた様々な活動が制限され、複雑な思いを抱えながら過ごした1年でした。しかし、今は、1年間の成長を自覚し、進級・進学に向けた仕上げの活動に取り組んでいます。

### 『やさしさいっぱい 笑顔いっぱい 咲かせようありがとうの花』

これは、来年度の美山小のリーダーとなる5年生が企画・運営した「ききょうの会」で掲げたスローガンです。感染症予防対策のため、今年度は各学年と6年生が交流するという形で行いましたが、1～5年生、6年生にとって思い出に残る楽しい活動となりました。「8の字跳び」という思い出活動を一緒に楽しみ、これまでの感謝の気持ちを伝える各学年の言葉と6年生の言葉の発表という内容でした。初めてなかよし班の活動を進める5年生は、時間前に準備し、班員の並ぶ位置を指示し、活動内容の説明・進行、そして片付けを、33人の一人一人が責任をもってやり遂げました。また、1年生から始まった全部で5回ある会において、各会が終了すると、6年の担任や交流した学年の担任に取材し、活動の成果と次への課題を明らかにしました。活動のめあて（例「6年生と4年生が楽しく会ができるように、5年生が笑顔で楽しく大なわをする。」）を書いたポスターを掲示するなど、毎回改善を図り、会を進めました。会を重ねるたびに、自信に満ちた表情、笑顔で進行する成長した姿を見ることができました。



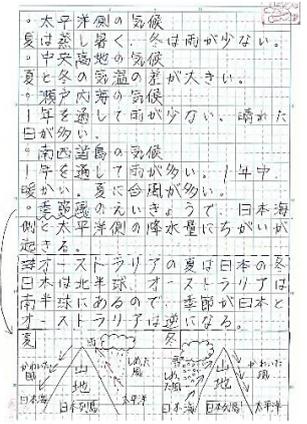
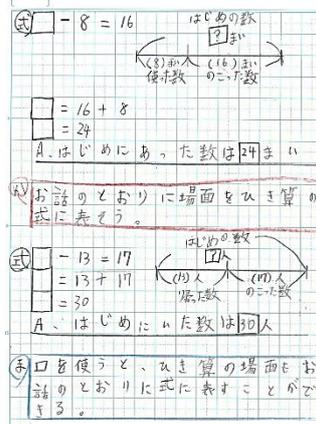
### 「6年生から 5年生へのメッセージ」

- ・最高学年として、下級生のお手本になり、全校を引っばってください。
- ・私たちががんばってきた環境整備、そうじをがんばってほしい。
- ・6年生になっても、あいさつをがんばってほしい。
- ・今まで大事にしてきた“ききょう活動”をこれからも大切にしてください。
- ・美山小のリーダーとして、美山小をもちあげてほしい。

(ききょうの会後の6年生への取材より)

### 自分の考えをまとめ、表現する力の育成 ～『わたしの自慢できるノート』づくり～

今年も、ノート展が始まりました。自分の自慢できるノートを選び、「自慢カード」をつけて、学級ロッカーの上に並べています。学級の代表は、保健室前に展示されています。“自分の考えをまとめ、表現する力”は、これからの社会を生き抜く上で、大切な力の一つです。自分のためだけでなく、相手に伝える意識をもって、学習した言葉や表・図・記号・漢字を使って順序よく、証拠をはっきりさせて表現する力を、日常のノート作りで身に付けていきます。ぜひ、お子さんのノートを見て、よさや成長を見つけ、親子一緒に喜びましょう。



### 新型コロナウイルス感染防止対策の一層の徹底について

卒業式・公立高校入試を控え、今一度、感染防止対策に対する私たち一人一人の意識を高めましょう！

- マスクの着用
- こまめな手洗い・手指消毒
- 飲食の注意（カラオケなど、集まる飲食は徹底回避）